

令和5年春の農作業安全確認運動推進会議

ヤンマーにおける農作業安全の取り組み

ヤンマーは
テクノロジーとソリューションで
持続可能な農業の実現を目指しています

A SUSTAINABLE FUTURE

—— テクノロジーで、新しい豊かさへ。 ——

ヤンマーアグリ株式会社

ヤンマーの取り組み

農作業安全啓発活動について

1. 2022年度重点取組事項

2. 安全講習の開催

事例紹介 ヤンマーアグリフェア2022での活動

3. ヤンマーHP、SNSによる啓発

事例紹介 農作業安全のススメ

事例紹介 作業機付きトラクタ公道走行年度変更

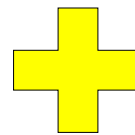
1.農作業安全啓発 2022年度重点取組事項

農作業安全啓発

お客様への啓発内容

※トラクターにおける
安全装備使用の強化

- 1.シートベルト、ヘルメット着用
- 2.安全フレーム、キャビン付き
トラクターの使用



トラクター部品供給年限の周知

部品供給年限(12年)を経過し
安心・安全にトラクターを使用頂く事
が困難になると見込まれる所有者へ
の啓発、**整備推進**、更新提案を行う

実績：76,209台(1/30時点)

家畜みんなで元気に農業！
農作業安全のススメ

無事故に向けて、ヤンマーでは
安全確認を実施します！
シートベルトの着用を忘れずに

農機と農家の関係が、安全確認の大切さを伝える。安全確認の大切さを伝える。安全確認の大切さを伝える。

安全確保のために安全フレーム・キャビン付きトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットの着用をお願いします。

トラクター乗員の要領

安全確認の大切さを伝える。安全確認の大切さを伝える。安全確認の大切さを伝える。

2022年度トラクターの部品供給について

型式	製造年(年)	部品供給年限(年)
RS-24/27/30/33	1994～1999	2006～2006
RS-24R/27R/30R/33R	1999～2002	2011～2011
RS-240R/270R/300R/330R	1999～2002	2011～2011
US31/35/39/45	1991～1994	2003～2003
US31/35/39/45	1994～2000	2006～2006
US-32/36/40/46/50	1996～2000	2008～2008
US-32R/36R/40R/46R/50R	2001～2003	2013～2013
US324/328/330/334	2001～2003	2013～2013
US261/301/361	2004～2008	2016～2016
US535/540/545/550	2001～2004	2013～2013
US401/451/501/551/601	2005～2009	2017～2017
AF-15/16/17/18	1993～1997	2005～2005
AF-150/160/170/180	1997～2000	2009～2009
AF114/116/118/120	2001～2005	2013～2013
AF-22/24/26/28	1992～1996	2004～2004
AF-30/33/35	1992～1996	2004～2004

2022年度 トラクターの部品供給について

製品の製造年についての
詳細はこちら！



トラクター部品は、供給年限を「製造終了後12年」と取り決め^{※1}させていたいただきます。下記型式のトラクターは補修部品の供給年限を迎えており、ご提供できない場合があります。お持ちのトラクターの型式・製造年をご確認の上、点検整備を行っていただき、安全にご使用ください。

※1 (社)日本農業機械工業会「補修用部品供給年限のガイドライン」による。



型式	製造年(年)	型式	製造年(年)
RSシリーズ	RS-24/27/30/33	AFシリーズ	AF-210/230/250/270/290
	RS-24R/27R/30R/33R		AF-310/330/350/400
	RS-240R/270R/300R/330R		AF-218/220/222/224/226
	US31/35/39/45		AF-322/324/326/328/330
USシリーズ	US-32/36/40/46/50		AF-333/336/339/342
	US-32R/36R/40R/46R/50R		AF-520/520/720
	US324/328/330/334		AF-645/650/655/660/665
	US261/301/361		AF-665/675/680/690
AFシリーズ	US535/540/545/550	EFシリーズ	EF116/118/120/122
	US401/451/501/551/601		EF220/222/224/226/228/230
	AF-15/16/17/18		EF324/326/328/330
	AF-150/160/170/180		EF334/338/342J
AFシリーズ	AF114/116/118/120		EF326V/328V/330V
	AF-22/24/26/28		EF334V/338V/342VJ
	AF-30/33/35		EFB80/890/895

※供給年限を過ぎると、一部(供給年限内モデルとの共用品)部品を除き、順次在庫限りの販売へ移行し、その後販売終了とさせていただきます。

2. 農作業安全啓発 安全講習の開催

安全講習

安全講習会



各エリアで安全研修会を開催しております。

トラクタ転倒角体験



イベントでは、トラクターの転倒する角度が体験できます。

スカイスクール・ドローン安全講習

ドローン資格取得時に安全な使用法を学んでいただきます
安全講習では、事故事例を基に作業前点検や作業中の
注意事項について実機で説明します

	講習回数	受講者数
農作業安全講習会	23	734
ドローン安全講習会	41	248

※2022年度実績(1/25時点)



【ヤンマーアグリフェア2022 inコンベックス岡山】

YANMAR AGRI FAIR 2022

ヤンマーアグリフェア 2022

【日時】 12/9 金 → 10 土
 9:30 ▶ 15:00 ※展覧日10日は14:00まで

【会場】 コンベックス岡山
 〒703-0416 岡山県岡山市北区水内6-7-8



**SA-Rで、
ほ場管理とトラブル回避**



**可変施肥で、
増収と高品質化**



ご来場プレゼント!!
 2022FY
 ヘリンボンキャップ



※このチラシを2枚持参し、
 入場券の裏面に貼ったスタンプシールを2枚まで貼る必要があります。



資材や燃料費
が高いな...

収入が不安...

もっと速く、簡単に
作業できないかな...

人手不足で
困ったな...

**農業の様々な
「困った」を解決!!**

ヤンマーのこれまで培ったテクノロジーと
ソリューションで持続可能な農業の実現へ!

**課題解決のヒントが
詰まった特別企画多数!**

※農家のイベント申し込みもご案内いたします。

**担い手を支える〈スマート農業〉で
農業の未来は大きく変わる!**

**圃場で、
省力化 & 低コスト化**



GNSSで高精度化

**ロボット化で、
省力化 & 高精度化**



みなさまのご来場お待ちしております

ヤンマーアグリジャパン株式会社

〒717-0024 岡山県倉敷市中央2-2-22 TEL: 086-428-4181

中国園トンボ会

商品・イベント情報など
リアルタイムに配信中!!



Instagram
@yml_jalpy





Twitter
@yml_js



スマート農業で農業経営をサポート、「省力化」「高効率化」「高精度化」を実現

国産買付機価格が格段に安くなりました。

高機能化して省コストも省力化も実現する

ヤンマーの徹底の実力を再発見

ヤンマーの

密苗



「Y10-T30」
小型トラクター



やっぱり防除は
ヤンマーへ！



新型
YT3R
デビュー！！

直進アシスト機能 + 4×4デフ付作業機

高効率、高精度、省力、省コストを実現します！
国産買付機価格が格段に安くなりました。CT 搭載で脱農アプ！

作業が変わる！

防除の専任を農家に任せて実効があるヤンマーにお任せ下さい！

ドローンのご導入は、**あんなサポートのヤンマーへ**

① 農家へ
② 導入
③ 効果確認
④ アフターサービス

① 農家へは「お任せ」の徹底で、②③④はいつでもいつでも。
① 効果確認、② 効果確認、③ 効果確認、④ 効果確認、⑤ 効果確認、⑥ 効果確認、⑦ 効果確認、⑧ 効果確認、⑨ 効果確認、⑩ 効果確認、⑪ 効果確認、⑫ 効果確認、⑬ 効果確認、⑭ 効果確認、⑮ 効果確認、⑯ 効果確認、⑰ 効果確認、⑱ 効果確認、⑲ 効果確認、⑳ 効果確認、㉑ 効果確認、㉒ 効果確認、㉓ 効果確認、㉔ 効果確認、㉕ 効果確認、㉖ 効果確認、㉗ 効果確認、㉘ 効果確認、㉙ 効果確認、㉚ 効果確認、㉛ 効果確認、㉜ 効果確認、㉝ 効果確認、㉞ 効果確認、㉟ 効果確認、㊱ 効果確認、㊲ 効果確認、㊳ 効果確認、㊴ 効果確認、㊵ 効果確認、㊶ 効果確認、㊷ 効果確認、㊸ 効果確認、㊹ 効果確認、㊺ 効果確認、㊻ 効果確認、㊼ 効果確認、㊽ 効果確認、㊾ 効果確認、㊿ 効果確認、

農作業安全のススメ

日本の安全に「安全」の意識を醸成して、成果を上げていく。安全は農家の命を護るために大切なこと。農家はメンタルヘルスと安全を確保！
お客様の健康の維持に合わせた最適なメンタルケアをご提案します！



お客様の受付・受付記入



検温・健康確認



マスクの着用



気味検出装置・消毒設備



緊急時対応の準備



緊急時対応の準備

ご関係されるお客様へのお願い

ヤンマーアグリソリューションでは、お客様が安心して、ご来店いただけるように新型コロナウイルスの感染防止策を徹底して実施しております。ご来店の際は、まずご来店に際してご協力をお願いいたしますようお願いいたします。

① お客様の健康の維持 ② 検温 ③ マスクの着用 ④ 気味検出装置 ⑤ 消毒設備の徹底

イベント特別講演・スケジュール			
9月8日			
時間	講演内容	講演者	
① 9:45 10:30	みどりの食料システム戦略について思うこと ～自家の栽培と一顧に考えてみます～	サントリーグループ食品技術部長兼品質保証部長 山本雅典氏	
② 11:15 12:00	油桐や金葉、柿畑と結びことで ～農業の可能性は無限大～ 共に成せる農業経営	株式会社森田 代表取締役社長 森田孝高氏	
③ 13:00 13:45	肥料コストの抑制対策と黒肥技術	(株)ニッポン化成肥料 常務取締役 新井浩夫氏	
10月8日			
時間	講演内容	講演者	
④ 9:45 10:30	みどりの食料システム戦略について思うこと ～自家の栽培と一顧に考えてみます～	サントリーグループ食品技術部長兼品質保証部長 山本雅典氏	
⑤ 11:15 12:00	加工用トマトの機械収穫による安定した耕運への取り組み	エスエフファーム(株) 代表取締役 佐藤利雄氏	
⑥ 13:00 13:45	肥料コストの抑制対策と黒肥技術	(株)ニッポン化成肥料 常務取締役 新井浩夫氏	
※雨天決行			
お申し込みはこちら			
ご家庭プレゼント引換券 ★お申し込みをされた方へ、ご応募いただいた商品をお送りいたします。 ★賞品のお届け先（住所）については、ご注文いただいたお客様より、ご本人の名義で受け取り可能な「お申し込み」住所にお送りいたします。			
お申し込み	送		送料
送料別			送料別

今日の作業に、安全を足そう。

農作業安全のススメ

日常の中に「安全」の意識をプラスして、
安心して快適な農作業を続けていただくために…

最適なメンテナンスでトラブルを回避!

お客様の機械の状態に合わせた最適なメンテナンスをご提案します！

特設ブースにて講習会開催!!

※両日とも
2022年12月9日(金)・10日(土) 11:15~12:00



事例紹介

ヤンマーアグリフェア2022 inコンベックス岡山 農作業安全啓発コーナー

【イベント概要】

- ・県内の取引客を対象とした、農業の様々な「困った」を解決する提案イベント
- ・商品展示の他、実演会場・講演会場など、様々なコーナーを設置
- ・来場者数：1870名（2日間計）

農作業安全啓発コーナー

- ・講演コーナー【農作業安全のススメ】
- ・セルフメンテナンスコーナー
- ・道路走行コーナー
- ・傾斜角体感コーナー



事例紹介

ヤンマーアグリフェア2022 inコンベックス岡山 農作業安全講習会

農作業安全講習会 説明事項

- ・なぜ「農作業安全講習会」が必要なのか
- ・事故を軽減する安全意識と行動
- ・事故を未然に防ぐ日常点検について



「農作業安全講習会」
末長く元気に
農業を続けていただくために
【お客様用資料】

トラクター編 〈改訂版〉




「農作業安全講習会」
末長く元気に
農業を続けていただくために
【お客様用資料】

管理機編 〈改訂版〉




安全 安心 長持ち

セルフケアテキスト
ここがポイント 自分で行う機械の点検

トラクター編



ヤンマー農機株式会社

事例紹介

ヤンマーアグリフェア2022 inコンベックス岡山 農作業安全講習会

事故を軽減する安全意識と行動



弊社農作業安全講習会資料 抜粋

事故を未然に防ぐ日常点検について

点検のしかた



調整のしかた

- 空気圧が低い場合は空気を基準値まで入れて下さい。
 空気圧が高い場合は空気を基準値まで抜いて下さい。
- ※フロントローダ等を使用される時は、タイヤの空気圧を変更する必要があります。
 - ※基準値は型式により異なります。取扱説明書を参照して下さい。
 - ※タイヤ交換は特殊工具が必要な為、お店にご相談下さい。

重点取り組み事項としてヘルメット・シートベルト・安全フレームの使用は強く訴える

安全に関わる日常点検項目、点検調整の仕方をテキストと実機で確認

事例紹介

ヤンマーアグリフェア2022 inコンベックス岡山

受講者への重点説明

- ・安全フレーム・シートベルト・ヘルメットの重要性
- ・安全フレーム・シートベルトの有無での転倒映像
- ・転倒角体験装置により傾いていく感覚を体験



安全フレーム・シートベルト有無転倒映像

- ・シートベルトの着用など、基本的な事がなかなか出来ていないことの気づきを得た
- ・今後は、農作業安全への「意識」を高めていきたい



トラクター転倒角体験装置による、傾斜角体感コーナー

「乗った状態での機械の傾斜角を経験できてよかった」
 「傾いていく時に恐怖を感じた。傾斜させない運転を心掛けたい」

3. 農作業安全啓発活動 ヤンマーHP、SNSによる啓発

ヤンマーアグリジャパンオンラインEXPO2022

<https://expo.yanmar.com/agri/hall/>

<https://www.yanmar.com/jp/agri/campaign/2022/11/expo/>



お客様の無事故を目指し、農作業時に注意していただきたいポイントをご紹介します。

詳しく見る

今日の作業に、安全を足そう。

農作業安全の
ススメ

累積の使用時間ですぐわかる！

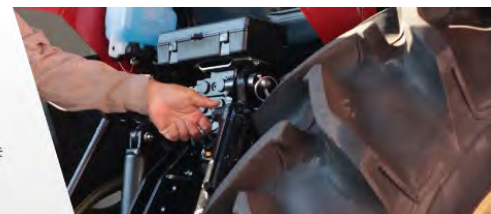
✓ 農機の点検・交換タイミングcheck

適切なタイミングに正しいメンテナンスを。

トラクター

セルフ点検

お客様自身が機械の点検や部品の交換を
されるときのポイントをご紹介します。



WEB展示会の中でも
安全への取り組み紹介

(アクセス数：965名)



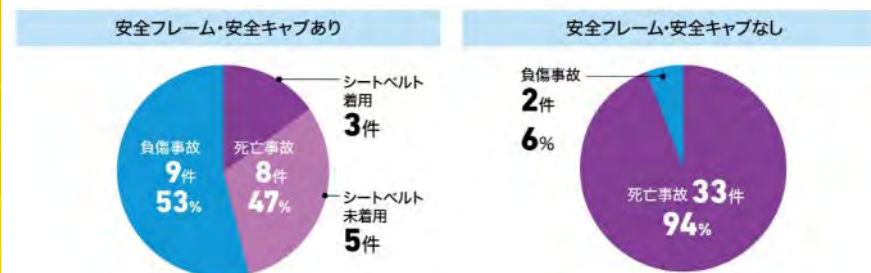
お問合せ先も問い合わせ - 会場マップ



事例紹介

ヤンマーHP、SNSによる農作業安全のススメ

安全フレーム、シートベルト



ヤンマーでは、お客さまの安全をお守りするために、ヘルメット、シートベルト着用の啓蒙や、安全フレームが未装着のトラクターに対して、ご希望の方には簡易点検を実施するなど、農作業事故を未然に防げるように推進していきます。



事例紹介

ヤンマーHPによる農作業安全のススメ 熱中症対策

熱中症は予防が大事！十分な対策をとり、熱中症ゼロを目指しましょう！

夏季の高い気温の環境下で農作業をしていると、体温調節の機能がうまく働かず、体内に熱がこもってしまい熱中症になってしまいます。
特に日差し強い日中の作業などは熱中症になりやすいため注意が必要です。
日頃から熱中症の対策をしっかりと行い、予防することで更にプラス安全を意識した農作業を心がけましょう。



農作業中の熱中症による死亡事故者数、場所別（2010～2019年）



農林水産省調べ（都道府県職員が厚生労働省の「人口動態調査」に係る死亡小票を閲覧する等の方法により調査）



事例紹介

ヤンマーHPによる農作業安全のススメ



ビデオによる各機種安全のポイント紹介

農作業安全の
ススメ 服従・運転前 トラクター コンバイン 田植機 管理機 除雪機 熱中症ゼロを目指す！プラス安全

コンバイン



機種ごとに安全作業、整備のポイントを解説



「農作業安全」のポイント

安全にお使いいただくために、下記のポイントは必ず守りましょう。

1. 積み降ろし作業時は、アユミ板の上で旋回操作をしないようにしましょう



自乗型コンバインにおける主な転倒被害事故の原因はアユミ板やトラクタからの落下・転落です。低速でゆっくりまっすぐ走行しましょう。
アユミ板は十分な幅・強度・長さ（段差の4倍以上）で、スリップしないものを使用しましょう。

2. 機械には、運転者以外は乗せないようにしましょう



運転者以外は機械に乗せないでください。
お子様やお客さんなどを絶対に乗せないようにしましょう。

3. 危険箇所は事前にチェックしましょう



路肩や草の茂みなど、事前に確認して走行しましょう。
特に路肩は崩れやすくなっている場合があるので、十分に距離をとって走行しましょう。

4. もしものときのため、携帯電話を持って出かけましょう



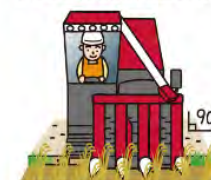
どんな近場でも携帯電話を持っておきましょう。

5. エンジン始動時は周囲の安全を確認しましょう



始動・発進するときは、人や障害物がないか周囲の安全を確認し、特に子供が近づかないよう注意しましょう。
目視で確認や、声かけで注意を促しましょう。

6. ほ場に入るときは、前進で、あぜに対して直角で入りましょう



あぜ越えや、ほ場の出入りなどは、斜面や溝に対して直角に入りましょう。
溝際とほ場の段差が大きいときは、アユミ板を使いましょう。

事例紹介

【作業機付きトラクタ公道走行年度変更】

作業機付きトラクターで道路走行するために必要な対応をガイドブック、HPで紹介



製品・サービス

販売拠点

サポート・お問い合わせ

ヤンマーについて



日本

ホーム > 農業 > 作業機付きトラクターの道路走行について > 早わかりシステム

作業機付きトラクターの道路走行について 早わかりシステム

道路走行について

TOP

早わかりシステム

必要な対応一覧表

寸法確認と視認性確認

表示と標識

各種法令

準備すること

最初にしておくことは3つ！

<対応の一例>



表示・標識の装備



灯火装置等の装備・移設



反射器（反射テープ）の装備



YANMAR



作業機付きトラクターの
道路走行に関する
ガイドブック



Smart Farming Solution

**2023年度も農作業事故削減を目指して
農作業安全の取り組み活動を行います**